

所管事務調査

所管事務調査とは？

常任委員会が自主的に調査事項（テーマ）を設定し、その委員会が所管する事務について行う調査です。

本市議会では、新たな議会改革の取組として、市民意見の反映と政策立案機能強化のため、令和7年4月から所管事務調査を実施しており、会期中、閉会中を問わず、各委員会の専門性を発揮した政策提案や提言を目指し、委員間協議や行政視察など活発な調査活動を行っています。

調査結果は、所管事務調査報告書を議長へ提出し、本会議で報告します。

総務建設委員会

本委員会では「産業振興」をテーマに調査を行っています。

まず、市内の事業者、支援事業の現状を調査し、商工会へのヒアリングをはじめ、市内事業者へのアンケート調査を実施しました。そこから「物価・光熱費の高騰」「人材の確保・定着」「販路の拡大・マッチング機会の創出」「補助金・制度支援の充実要望」「市や商工会の存在感・機動力・連携のあり方」「弥富市のPR・ブランディング不足」「小規模事業・創業支援の拡充」などの課題を抽出しました。

この課題の解消に向け、先進事例の視察も含め調査研究し、委員会質疑を経て提言にまとめ、議会に諮り市長に提出します。

日 付	内 容
5月23日	テーマ選定打合せ
6月19日	実態調査、商工会ヒアリング
7月22日	アンケート調査開始
8月22日	課題抽出と視察目的打合せ
10月24日	行政視察（静岡県菊川市）
11月10日	委員間協議会
11月19日	本委員会開催（予定）

厚生文教委員会

本委員会では、小中学校統廃合跡施設を活用し「地域共生社会の実現」をテーマに、多世代交流の場としての利活用をどう進めていくのか、調査を行っています。先進事例として「豊明市共生交流プラザ・カラット」の視察を行い、そのプロセスから本市にどう活かせるかを委員会で協議しました。

なお、新たな調査項目として、保育士の人材確保と子育て支援の更なる拡充に向け、調査を進めています。

年内には利用世代への意向調査を行い、その結果を踏まえ委員会で協議し、本市にとって相応しい施策を提言にまとめ、議会に諮り市長に提出します。

日 付	内 容
4月14日	テーマ選定打合せ
5月13日	視察先選定打合せ
6月 2日	課題確認と視察目的打合せ
7月10日	行政視察（豊明市）
9月29日	定例会にて中間報告
10月17日	本委員会開催
11月 4日	行政視察（千葉県船橋市）
11月 5日	行政視察（千葉県松戸市）